

「H・M O作戦」により挟まれ・巻き込まれ事故撲滅へ

取組みのカテゴリ

挟まれ・巻き込まれ防止対策

転倒防止対策

KYT

企業情報

所在地：栃木県
従業員：154名

背景

2018年に、挟まれ・巻き込まれ事故ゼロを目指す運動（工場内では、挟まれ(Hasamare)・巻き込まれ(Makikomare)をゼロ(0)にする作戦の頭文字をとり「H・M O作戦」とネーミング）を全社的にスタートさせて、さらに労働安全取組を強化しました。

取組内容

1. 【挟まれ・巻き込まれ事故防止のためのカバー設置】

- まずはモデルラインを選定し、リスク箇所のリストアップをします。その後対策の実施・運用し、他のラインに水平展開しました。安全性とスピード感を重視して作戦を実行しました。



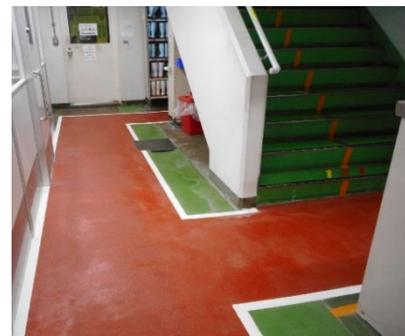
2. 【安全意識向上のためのKYTの実施】

- KYTの実施頻度を月1回から週1回に変更し、活動を強化しています。KYTの内容がマンネリ化しないために、各自その週のヒヤリハット事例を必ず1事例以上持ち寄り、内容が充実するように工夫しています。



3. 【増加傾向にある転倒を防止するための対策】

- まずは、転倒リスクのある箇所のリストアップをします。その後、床面の段差対策を実施して、歩行帯も明確にしました。特に転倒のリスクが高い高齢者には朝礼等で注意喚起も併せて行っています。



安全の成果

- 2018年に「H・M0作戦」を開始してから、労働災害ゼロを継続できています。

副次的効果

- 挟まれ・巻き込まれ対策でカバーを実施したところ、異物混入のリクスも無くなり、食の安全にも繋がっています。

取材年月：2020年11月

* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。